

【日比谷公園について】

- ◆日比谷公園は、日本における**近代的洋風公園の先駆け**として明治36年に開園した都立公園で、皇居など周辺と一体となった都心の貴重な緑と憩いの場として、長きにわたって親しまれてきています。
- ◆日本初の近代的洋風公園として、**3つの洋（洋食・洋楽・洋花）**を取り入れ、**文化の発信や新たな活動の場の提供など、東京のシンボル的な公園として先導的な取組み**を行ってきました。
- ◆現在、2033年の開園130周年に向け、「バリアフリー日比谷公園プロジェクト」により、段階的な整備を進めています。

【芝庭広場等におけるイベント実施について】

- ◆今回整備が完了した芝庭広場等では、**拡がりのあるビスタ景観や芝生地の魅力を活かし、誰もが安心して利用でき、生き生きと過ごせる憩いと賑わいのある開放的な空間**を目指しています。
- ◆このため、新しい芝庭広場等では、**空間の魅力を阻害しない日比谷公園に相応しいイベントが開催**されるよう、公園の景観に適合する色、形、素材等を使用した設営物等を推奨することとし、以下のとおり推奨するデザイン等を示します。

※なお、今後のサイン計画等の内容により、推奨内容については見直していきます。

●イベントで使用するテント

- ・右図にあるような先端が尖ったハイテンションタイプのテントを推奨する
- ・テント幕の色・デザイン等については統一感のあるものを推奨します。

●養生シート

- ・飲食物などで広場が汚れないようにするための養生シートについて、ブルーシート以外の、石畳等の景観に適合した色を推奨します。（白や灰色等）

●環境に配慮した素材の使用

- ・提供する飲食物の容器等において、以下の環境に配慮した素材の使用を推奨します。
- ・ワンウェイプラスチック製品の使用を削減することとし、プラスチックを使用する場合は、リユース可のもの、又は再生プラスチック、バイオプラスチックであって環境負荷低減効果が確認されたものの使用若しくはデポジット制を採用することを推奨します。



< 推奨するテントの形状 >

ご理解・ご協力をお願いいたします。